

発達特性のある子の 多様な学び方



一つの教室に数十人の生徒が集まり、教師が教壇に立って一斉授業を行う。生徒は同じ教科書を使い、同じ課題に取り組む。これは、多くの日本人にとって馴染み深い学校の姿です。教育には不平等があってはならず、全員が同じ教育を享受できなくてはならない。そのような考え方は一見「素晴らしい」ことのように思えます。しかし、子どもは育った環境も違えば、生まれ持った能力や学力、価値観、認知特性もそれぞれです。ある子にとっては効果的な指導法や学習環境であったとしても、別の子にとっては全く合わないことも考えられます。特に、発達に偏りのあるお子さんは学び方についても「通常行われる学習方法」が合わないこともよく見られます。学習に困難さを持つ子どもたちは「学習できない」子どもたちではありません。他の子どもたちと同じ方法で学ぶことが難しいだけであり、その子に合った適切な学び方を選択することができれば、効率的に学習の積み上げを行うことが可能です。本セミナーでは、発達特性のあるお子さんたちのための多様な学び方についてお話しします。

2024年1月21日(日) 13:00～14:00

【場所】 いかほ秀水園 (群馬県渋川市伊香保町伊香保557-27)

【参加費】 1000円 (発達障害子育て支援アドバイザーの会 会員)

1500円 (一般)

※コーヒー・温泉入浴 (タオル貸与) つき

※温泉入浴は15:00～18:00

【主催】 (一社)インクルーシブコミュニティ協会

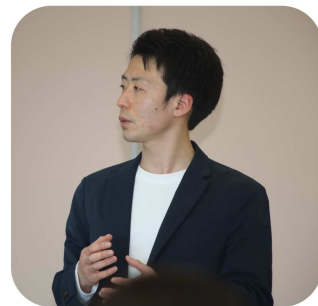
【共催】 国連NGO JACE

【後援】 (一社)日本環境保健機構

(一社)日本幼児食協会

日本sango15

【協力】 いかほ秀水園・TO BE KOFFEE



講師 新井清義

(一社)インクルーシブコミュニティ協会 代表理事

申込は info@inclusive-com.or.jp まで

